

公益財団法人林レオロジー記念財団
大学院生及び大学生の奨学生募集要領

令和9年度 大学院生及び大学生の奨学金申請用[第14回奨学生]

1 応募資格

- (1) 未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の①から③の条件をすべて満たしていることが必要です。
- ① 令和9年4月に大学3年若しくは大学4年に進級する人、または、大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する人若しくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する人。(9月進学者は除く)
- ② 品行方正で学習意欲の高い人。
- ③ 学業成績が一定水準以上の人。
- (2) 前年度応募者および前年度奨学生であっても、応募資格を有するものとします。
- (3) 他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合は、その財団が併給可の場合のみ、応募資格を有するものとします。

2 奨学金

①	給付額	大学院生	月額70,000円	年額840,000円
		大学生	月額40,000円	年額480,000円
②	給付期間	学部3年生に進級する人	令和9年の4月1日より令和11年3月31日までの2年間とします。	
		学部4年生に進級する人	令和9年の4月1日より令和10年3月31日までの1年間とします。	
		修士1年生に進学を希望する人	令和9年の4月1日より令和11年3月31日までの2年間とします。	
		修士2年生に進級する人	令和9年の4月1日より令和10年3月31日までの1年間とします。	
③	奨学金の返還	返還は要さないものとします。		

3 採用人数

大学院生70名、学部生30名程度とします。

4 応募書類

①学内選考用奨学金申請書

②成績証明書 … 学生支援課②, ③番窓口または所属の学務係にある証明書発行端末から各自で発行してください。

③令和8年度(非)課税証明書 … 別紙「奨学金学内選考(家計審査)における必要書類について」を参照してください。

※学内選考通過者には、財団提出用の応募書類を作成していただきます。

5 応募人数と応募書類の提出先

【新潟大学の推薦上限人数】

学部生1名, 大学院生1名

【提出先】

〒950-2181

新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係

(総合教育研究棟A棟1階①番窓口)

※郵便で提出する場合は、簡易書留扱いにしてください。

※財団への直接応募ではありません。

※推薦上限人数を超えた場合は学内選考により推薦者を決定します。

※推薦者には学内選考結果通知時に財団所定の願書、小論文等の作成について連絡します。

6 募集開始及び応募書類の提出期限

【応募締切日】令和8年9月14日(月) ※必着

7 奨学生の選考方法

書類・小論文のみで選考するものとし、面接等はいりません。

選考の結果は、遅くとも令和9年3月1日(月曜日)までに学生課等を経由して本人に通知します。

8 その他

- ① 応募の前に、必ずホームページ(アドレス)等で奨学金制度について詳しい内容を確認してください。
- ② 応募に必要な「指定用紙」はホームページの応募用紙(※リンク先)から適宜プリントアウトしてください。
- ③ 応募書類は、事務処理のためホチキス等で綴じないでください。
- ④ 本奨学金を受給したことによるレオン自動機株式会社への入社等その他の付帯義務はありません。
- ⑤ なお、募集要領及び応募用紙等に修正が生じた場合は、当財団のウェブサイトに掲載させていただきます。
- ⑥ ご不明な点がございましたら下記へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係
(総合教育研究棟A棟1階①番窓口)

TEL:025-262-7337

MAIL:shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

電話及び窓口対応時間:8時30分～17時15分(平日のみ)

○電話及び窓口対応時間変更のお知らせ

令和8年8月17日(月)以降、電話及び窓口対応時間は次のとおりとなります。

【授業期間】9時00分～16時30分(平日のみ)

【休業期間(夏期・冬期・春期)】10時00分～15時00分(平日のみ)

学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名： 公益財団法人林レオロジー記念財団					
フリガナ			年齢	生年月日	学籍番号		
氏名		[男・女]	才	年 月 日 生			
所属	学部 研究科	学科 専攻	[修士 博士課程]	年	年 月 入学 年 月 卒業(修了)予定		
本人住所	〒						
連絡先	携帯電話： E-mail：						
家族住所	〒						
◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。							
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金		[無・申請中・受給中]		[I 区分・II 区分・III 区分・IV 区分・支援区分外]		
	日本学生支援機構 第一種奨学金		[無・申請中・受給中]		月額	万円	
	日本学生支援機構 第二種奨学金		[無・申請中・受給中]		月額	万円	
	上記以外の奨学金	奨学金名：	[給付・貸与 無・申請中・受給中]		月額	万円	
		奨学金名：	[給付・貸与 無・申請中・受給中]		月額	万円	
	前年度授業料免除		前期：[申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可] 後期：[申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可]				
過去に本奨学金を受給したことはありますか。		[はい・いいえ]		「はい」を選択した場合		年度受給	
家族情報	本人	通学別：[自宅・自宅外]					
	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等		2025年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
		父					
		母					
	父子・母子 世帯 (年 月 死亡・生別)						
	本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	2025年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
					[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]	
				[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]		
				[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]		

学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	

添付書類	☐ 成績証明書(本人分)	☐ 令和8年度(非)課税証明書(別紙参照)
------	-------------------------------------	--

＜注意＞

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名: 〇〇〇奨学財団					
フリガナ	ニイガタ イチロウ		年齢	生年月日	学籍番号		
氏名	新潟 一郎		〇〇 才	20XX年〇月〇日 生	T26XXXXX		
所属	〇〇 ☒ 学部 〇〇 ☒ 学科 研究科 専攻 [修士 博士課程] 〇年			2026年 4月 入学 202X年 3月 卒業(修了)予定			
本人住所	〒 000-0000 新潟県〇〇市〇区〇〇 アパート名(部屋番号)						
連絡先	携帯電話: 090-0000-0000 E-mail: *****@*****.jp						
家族住所	〒 000-0000 〇〇県〇〇市〇区〇〇						
◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。							
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金		[無・申請中・ ☒ 受給中]	[☒ I区分・II区分・III区分・IV区分・支援区分外]	期間: ~ 2026年 4月 年 月		
	日本学生支援機構 第一種奨学金		[無・申請中・ ☒ 受給中]	月額 5.1 万円	期間: 2026年 4月 ~ 年 月		
	日本学生支援機構 第二種奨学金		[無・ ☒ 申請中・受給中]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[給付・貸与 ☒ 申請中・受給中]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
		奨学金名:	[給付・貸与 ☒ 申請中・受給中]	月額 万円	期間: 年 月 ~ 年 月		
	前年度授業料免除		前期: ☒ 申請無 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可 後期: ☒ 申請無 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可				
過去に本奨学金を受給したことはありますか。		[はい ☒ いいえ]		「はい」を選択した場合		年度受給	
家族情報	本人	通学別: [自宅 ☒ 自宅外]					
	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等	2025年12月31日時点で生計維持者に扶養されている	
		父	新潟 太郎	〇〇	株式会社●●●		
		母	新潟 花子	〇〇			
		父子・母子 世帯 (年 月 死亡・生別)					
	姉	新潟 良子	25	株式会社〇〇〇	×		
	本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	2025年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
弟		新潟 二郎	17	[国・公・ ☒ 私] 立	[小・ ☒ 中・高専・専修(高等・専門)・大学]	○	
				[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]		
				[国・公・私] 立	[小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学]		

学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	新潟 一郎
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	

必ず応募者本人が具体的に
記入してください。

添付書類	☒ 成績証明書(本人分)	☒ 令和8年度(非)課税証明書(※別紙参照)
------	--	--

＜注意＞

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

※(非)課税証明書に必須情報の記載がなく再提出を求められるケースが多発しています。証明書の記載情報を必ず確認した上で提出してください。

奨学金学内選考（家計審査）における必要書類について

生計維持者2人分（原則として父母の2人分。ひとり親の場合は1人分）について、以下の書類を提出してください。

該当事項	証明書等	発行所
奨学金の申請を希望する者（全員）	・生計維持者2人分（ひとり親の場合は1人分）の「令和8年度(非)課税証明書（令和7年1月1日～12月31日に係るもの）」の写し ※生計維持者に収入がない場合も「(非)課税証明書」の提出が必要です。 ※市町村により証明書の名称が異なる場合があります。 ※審査においては、<u>下記の情報が必要です。(非)課税証明書に必須情報が記載されるか事前に発行所に確認の上、発行依頼をしてください。</u> ＜非課税証明書の必須情報＞ ○総所得金額 ○扶養控除に係る情報 ○課税標準額（課税総所得額） ○市(区)町村民税の調整控除額	市区町村

※審査において必要な情報に不足がある場合は、上記以外の書類の提出を追加で依頼することがあります。あらかじめご了承ください。

【本件に関する問い合わせ先】

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係（総合教育研究棟A棟1階①番窓口）

TEL：025-262-7337 E-mail：shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

※電話及び窓口対応時間：8時30分～17時15分（平日のみ）

○令和8年8月17日以降、電話及び窓口対応時間は次のとおりとなります。

【授業期間】9時00分～16時30分（平日のみ）

【休業期間（夏期・冬期・春期）】10時00分～15時00分（平日のみ）

（更新日：2026年7月 新潟大学学務部学生支援課奨学支援係）